

『薬草・花まつり』

i n (独) 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

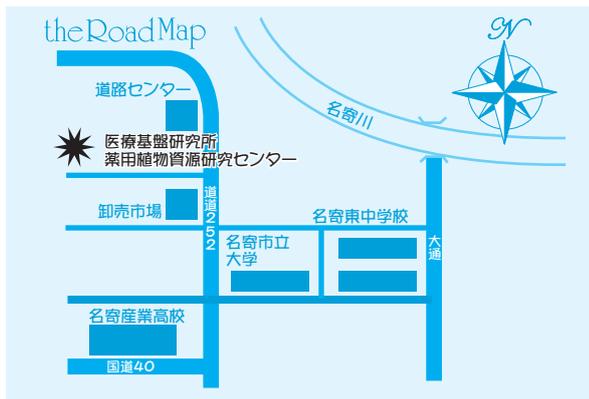
北海道唯一の薬用植物の研究センター

名寄市には、(独) 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター北海道研究部があり、薬用植物の栽培技術、加工調製方法、優良品種の選抜・育成、薬用植物資源の保存に関する研究などを行っています。

北海道研究部では、特に寒冷地における薬用植物の栽培研究を行っています。その成果として、生薬の医薬品の品質が高く栽培に手間がかからないシャクヤクの新品種「べにしずか」の育成。また、北海道においても栽培可能なハトムギの新品種「北のはと」を開発し、現在、道内の生産地普及を進めています。



べにしずか →



『薬草・花まつり』 市民見学会に参加しませんか

(独) 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター北海道研究部の圃場では、多くの薬用植物が花を咲かせ、6月下旬にシャクヤクが見ごろを迎えます。日頃、目に触れる機会が少ない薬草を觀賞していただくために、同北海道研究部と共催で『薬草・花まつり』を企画しました。

また、静かなブームをおこした『薬膳弁当』（以前、市内業者が製造販売）の復刻版を提供しますので、薬草が持つ効能を期待し食してみませんか。多くのご参加をお待ちしています。

- ▶と き 6月25日(土) 10時～13時
バスを利用せず直接お越しいただいても結構です。
ただし、申し込みは必要です。
- 【行き】(マイクロバスを利用する場合 集合・出発)
9時35分 市役所風連庁舎前
9時50分 市役所名寄庁舎前
- 【見学】 10時00分～13時00分
- 【帰り】(マイクロバス利用する場合 解散)
13時10分 市役所名寄庁舎前
13時25分 市役所風連庁舎前

▶ところ (独) 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター
北海道研究部(名寄市大橋108-4)

▶参加費 1,100円
(復刻版『薬膳弁当』、傷害保険代100円を含む)

※18歳以上の方は弁当付が条件となります。同伴の幼児、児童のほか18歳未満の方も申し込みが必要です。18歳未満の方は弁当希望の有無を申し込み時にお知らせください。

なお、弁当無の場合の参加費は傷害保険料100円。
※参加者には、ペットボトル入り「なよろの水」プレゼント

▶定員 100人(定員になり次第締め切ります)

▶締切日 6月15日(水) 正午まで

▶その他

※申し込みの際にバス利用の有無、乗降場所名寄庁舎、風連庁舎の別を必ずお知らせください。自家用車ご利用の方の駐車場は、道道252沿い名寄市道路センター車庫前とします。

※薬草圃場の説明・案内は、名寄野の花の会会員のご協力をいただきます。

※カメラによる撮影OK

※圃場を歩くため、汚れてもよい靴でお越しください。

※雨天決行(雨天時は雨具、長靴着用) <終了時間を早めます>

▶申込先 名寄市役所風連庁舎農務課
☎01655-3-2511 (内308) または
名寄庁舎情報広報課広報広聴係
☎01654-3-2111 (内3311) へ